

平成27年度 年間事業計画

萩原保育園

平成27年度は開園11年目となり、10年の成果と反省点を踏まえた園の運営を行いたいと考えています。

4月当初、入園児は定員を割っていますが、年度末現在、受け入れが130人を超えており、年度途中の入所希望もありますので、定員増による、130人の受け入れは可能と考えています。

【平成27年度の重点的取り組み事項】

1 保育内容の向上

① 事故防止の取り組み

ヒヤリ・ハット事例の記録を取っている効果が認められるので、今年度も取り組みを続けます。

② 保育の充実を図る

・知育 … 絵本作りが出来る基礎を作る。正規職員が月1回の割合で自主勉強会を行っており、職員間での共通認識を高め保護者の理解と協力を深めるように取り組みます。

・徳育 … 悪いと思うことはしない、させない。毎週月曜集会を行っています。爪を切る。手洗いとうがいの充実。挨拶をする等の約束事を提示して保護者に知らせ、守るようにしていますので、本年度も継続していきます。

・体育…体力の向上を図る

毎週月曜集会後に園児と職員で体操を行っています。

2 円滑な園の運営と充実

・未入園児との交流・小中学校との交流・年長者との交流を継続して行います。

3 エコ活動の取組

・リサイクルの取組→ダンボール等を市民センターに持って行っています。

【平均児童数／4月入所予定児童数】

年 齢 別	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
平均児童数	10人	21人	22人	23人	25人	25人	126人
4月入所予定児童数	4人	21人	23人	24人	23人	25人	120人

【一時保育利用状況見込数】

未 満 児		以 上 児		合 計	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
100件	200,000円	0件	0円	220件	430,000円

※通常保育の集団構成と異なることから、一人一人の子どもの心身の状態、保育場面への適応状況などを考慮して保育するよう心がける。

保育園に来た子どもにとって気持ちよく、ゆったりと過ごせるように心がける。

《 職員配置 》 必要に応じて日々雇用職員を雇用

【延長保育利用状況見込数】

利用登録人数(年間)	150人	平均実利用者数	5人
------------	------	---------	----

※長時間保育になるので、ゆったりとくつろげる雰囲気作りに心がける。

縦割り保育の利点を十分に活用し、保育を行う。

《 職員配置 》 正規保育士 1名(時間外にて対応)・臨時保育士 1名

1. 保育理念

児童福祉施設として乳幼児の利益を考慮し、安全で健全な心身の発達を図り一人ひとりの特性に応じた人間性豊かな児童の育成を目指します。

2. 保育方針

- ① 十分に養護の行き届いた温かい環境をつくる。
- ② 愛情と信頼関係をはぐくみ、人間性の輪を広げる。
- ③ 園外保育や地域の行事を積極的に取り入れる。
- ④ 日常生活の会話を通して豊かな言葉を養う。
- ⑤ さまざまな体験を通して豊かな感性、創造性を培う。

3. 保育目標

一人ひとりの子どもの個性を大切にしながら、心身共に健やかに生活し、将来健全な社会人に育つための基本を培う。

- ・健康で元気に活動できる子ども
- ・自分で考えて行動することができる子ども
- ・思いやりのある優しい心をもつ子ども

○ 保育内容

年齢（月齢）別に指導計画を立て、子どもたちが常に情緒の安定した生活ができるようにする。

- ・ゆったりとした楽しい雰囲気の中で、基本的な生活習慣が身につくようにする。
- ・友達との遊びを通して、社会性・協調性・仲間意識・友達への思いやりが育つようにする。

○ 行事

年間行事(地域交流)予定（別紙1の通り）

- ・園外保育、水遊び遠足等は事故防止対策について職員間でよく検討してから実施する。
- ・生活発表会、運動会等は個性を大切にしながら全児を公平に参加できるようにする。

○ 安全対策

- ・避難訓練を毎月1回、多様な場面を想定して行う。年1回は消防署立ち合いの総合訓練を行う。
- ・園外保育などに備えて、巡視員による交通教室を開き適切な指導を受ける。
- ・安全管理に関し、職員の共通理解を図ると共に日頃から職員間で情報交換を行う（不審者の立ち入りなどの緊急時の体制、火災発生時の体制等）

- ・送迎時における安全確保のため、原則として保護者が児童の送迎を行うことを保護者に周知徹底する。
- ・与薬については、医者が出した薬のみに限る。その際必ず所定の用紙に記入するよう指導する。
- ・食中毒等については、常に衛生管理に気を付け、調理員については特に食中毒予防の三原則を守るように指導する。

○ 地域との交流

- ・卒園児との交流を通して、地域住民との交流の輪をより一層広げていく。

○ 保育時間

保育標準時間 午前7：00から午後6：00まで

保育短時間 午前9：00から午後5：00まで

(保育時間を超える時間は、延長時間として対応)

○ 保育担当

クラス担当保育士、調理業務担当、事務担当を定める。

○ 職員研修

- ・全国大会をはじめ県、市が行うものまた、保育士会の各種研究研修会に参加する。参加した者は報告を行うと同時に、園内研修へと広げていく。
- ・毎月の職員会議において、指導計画の立案、問題点について話し合い共通理解をもつ。

4. 保育担当者（別紙2の通り）

5. 保育設備

(1) 敷地	北九州市八幡西区青山一丁目7番50号	1, 162. 73 m ²
(2) 建物	鉄筋コンクリート造 2階建	819. 75 m ²

6. 資金計画

通常経費は、

・保育所運営費収入	・私的契約利用料収入	・補助金事業収入
・受託事業収入	・受入研修費収入	・利用者等外給食費収入
・雑収入	・受取利息配当金収入	等によるものとする。

【 平成28年度主な行事 】

実施月	行 事	参 加 者	場 所・会 場
4 月	平成28年度 入園・進級式・ 保護者会総会・クラス懇談会	全児・保護者	保 育 園 内
	固定遊具安全指導	全 児	保 育 園 内・園 庭
	交通安全指導	全 児	保 育 園 内・園 庭
	よもぎ団子作り	全 児	保 育 園 内
5 月	こどもの日の集会	全 児	保 育 園 内
	健康診断 1回目	全 児	保 育 園 内
	職員健康診断	職 員	保 育 園 内
	親子遠足	全児・保護者	未 定
	卒園児交流会	全児・卒園児	保 育 園 内
	シルエット劇 観劇	年 長 児	八 幡 市 民 会 館
6 月	保育参加・給食試食会	全 児	保 育 園 内
	蟻虫検査	全 児	家 庭
	歯科検診	4・5歳児	保 育 園 内
7 月	プラネタリウム見学	年 長 児	児 童 文 化 科 学 館
	七夕まつり	全 児	保 育 園 内
	プール開き	全 児	保 育 園 内
	おまつりごっこ	全 児	保 育 園 周 辺
	個人懇談会	保 護 者	保 育 園 内
8 月	個人懇談会	保 護 者	保 育 園 内
	プール納め	全 児	保 育 園 内
10月	健康診断 2回目	全 児	保 育 園 内
	運動会	全児・保護者・卒園児	青 山 小 学 校
	青山小学校音楽会	4・5歳児	青 山 小 学 校
11月	消防総合訓練	全児・地域住民・消防署	保 育 園 内
	秋の遠足	全 児	未 定
12月	生活発表会	全児・保護者	保 育 園 内
	クリスマス会	全 児	保 育 園 内

施月	行 事	参 加 者	場 所・会 場
1 月	就学前の話	全児・保護者	保 育 園 内
	郵便ごっこ	全 児	保 育 園 内
	もちつき大会	全児・保護者・地域住民	保 育 園 内
2 月	節分・豆まき	全 児	保 育 園 内
	作品展	全 児	保 育 園 内
	保育参加・講演会	全児・保護者	保 育 園 内
3 月	ひな祭り	全 児	保 育 園 内
	お別れパーティー	全 児	保 育 園 内
	交通安全指導	全 児	保 育 園 内
	お別れ遠足	全 児	未 定
	卒園式	全 児	保 育 園 内
	修了式	在 園 児	保 育 園 内

1. 月例行事

- ・ 誕生会 ・ 避難、消火訓練 ・ 身体測定
- ・ 全職員細菌検査 ・ 給食関係職員O-157検査 ・ 定例職員会議

2. その他

- ・ 一日保育士体験、中学生の保育園実習
- ・ 萩原遊ぼう会（年間6回程度）
- ・ 年長者交流会（年間4回程度）
- ・ お泊り保育〔年長児〕
- ・ 事業協会 所(園)長定例会議及び主任保育士会議は必要に応じて開催する。
- ・ 保育園内消毒
- ・ 消防設備機器点検 ・ 設置遊具等の安全点検
- ・ リズムで遊ぶ（毎月1回）
- ・ サクランボ リズム遊び（毎週1回）
- ・ 音楽指導（毎月1回 3.4.5歳児）

※ 毎月始め 園便り・クラス便り、献立表・給食便りを発行。